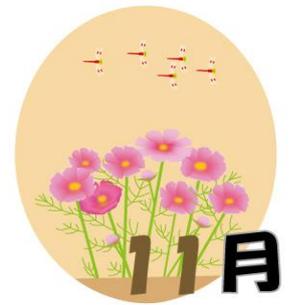


北豊島工業高校 図書館だより



朝晩の空気が冷たく感じる季節となりました。「読書週間」は終わりましたが(11月9日まで)、今年の読書週間の標語は「最後の頁を閉じた、違う私が出た」でした。どんな季節でも、どこでも、ページをめくればそこには違う世界が待っています。2学期も残すところあと1か月、図書館にぜひ足を運んでみてください。

今月の図書館前廊下展示ケースの特集は「知っていますか?SDGs」です。

(北豊島工業高校図書館 高木 千里)

特集展示「知っていますか?SDGs」



2015年9月、国際連合において「国連持続可能な開発サミット」が開催され、150を超える国のリーダーが参加し「私たちの世界を変革する：持続可能な開発のためのアジェンダ」が採択されました。

この文書に定められ、2030年に向けた、世界を変えるための17の目標、それが「SDGs = Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」です。地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓うSDGs、2021年達成度ランキングで日本は165か国中18位です。

目標達成には、それぞれが身近な社会課題に関心を持ち、何が出来るかを考えることが第一歩です。北豊島工業高校生にも出来る何かを、図書館で一緒に考えてみましょう。

特集展示からのおすすめ本



「グレタと立ち上がろう」 岩崎書店
ヴァレンティナ・ジャンネッラ 著
451 シ



「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」
新潮社 ブレイディみかこ 著
376.3 ブ

先生からのおすすめ本のコーナーです。

第3回は、工業科機械類系 松枝 拳先生からのおすすめ本です。



松枝 拳先生からのおすすめ本

「図解入門 現場で役立つ 旋盤加工の基本と実技（第2版）」
石田 正治 著 // 秀和システム // 532.1 イ

旋盤は、機械加工における代表的な工作機械として、機械部品の製作にはなくてはならない存在です。工作物を刃物で円筒状に加工する旋盤の作業内容は、多岐に及びます。また、使用する切削工具や測定器の種類が多いことも旋盤作業の特徴です。旋盤の仕事の範囲は広く、奥の深いものです。

石田正治先生著の、この本には、旋盤の基本操作から、刃物の研ぎ方まで、細かく掲載されています。私も縁あって、初めて旋盤実習の、指導方法、実習の進め方を学ばせていただき、指導していただいた先生です。

また、北豊島工業高校の3年生の機械設計類型実習でもある、スターリングエンジンを教材用として1991年に設計し取り入れた方でもあり、加工順序も掲載されています。

是非、機械系生徒に限らず、ご一読ください。



11月新着図書からのおすすめ本

「もっとある! 学校図書館の司書が選ぶ 小中高生におすすめの本 220」
東京・学校図書館スタンプラリー実行委員会 編著 // ペリかん社 // 019 ト



学校図書館で働く「本のコンシェルジュ (=希望に応じてさまざまな提案や手配をする係)」である司書と司書教諭が、自信をもっておすすめする選りすぐり 220 冊を紹介しています。本を読みたいけれど、何を讀んだらよいか分からない、そんな時にはこの本の中から、おもしろそうと思える本を探してみましょう。難しそうな本や小説ばかりではなく、絵本や図鑑などの見るだけでも楽しそうな本もたくさん紹介されています。読みたい本がみつかったら、声をかけてくださいね。

【北豊島工業高校図書館からのお知らせ】

1、2年生の皆さん「雑誌アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。来年度の購入雑誌については改めてご報告します。12月には昨年度分の雑誌バックナンバープレゼントと雑誌付録プレゼントを予定しています。お楽しみに!

